# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

63-065550

(43) Date of publication of application: 24.03.1988

(51)Int.Cl.

GO6F 13/00 GO6F 13/00 G06F 15/00

(21)Application number: 61-209500 (22)Date of filing:

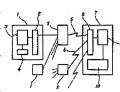
08.09.1986

(71)Applicant : HITACHI LTD (72)Inventor: AOKI SHIGEKI

## (54) PROGRAM LOADING SYSTEM FOR TERMINAL EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To automatically update a program of a terminal equipment by constituting the titled system so that if it is necessary to send a program data to the terminal equipment, an initial release instruction is given, and the terminal equipment sends again a preparation completion message to a terminal control unit or a central computer by the latest program. CONSTITUTION: A control part 3 contains a program management number for showing a history of a program together with its own terminal kind discrimination number and terminal number, in device status information in a preparation completion on-message, and sends it to a terminal controller 5, through an interface control part 2 to the terminal controller 5, at the time point when an initial release has been completed, such as when a power source has been turned on. The terminal controller 5 return an answer of the preparation completion on-message to a terminal equipment 1, so that an input operation, etc. can be executed, when it has been decided that the program management number of the terminal equipment is appropriate. In this way, programs of many terminal equipments can be held automatically in a history state having the highest validity, by only a



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

management of the central computer system.

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

Number of appeal against examiner's decision of rejection

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

#### @ 日本国特許庁(IP)

の特許出願公開

# 四公開特許公報(A)

昭63-65550

Solnt Cl.4 G 06 F 13/00

庁内黎理番号 6549-5B F-7218-5B @公開 昭和63年(1988) 3月24日

6549-5B 審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

9発明の名称 端末装置プログラムロード方式

15/00

②特 願 昭61-209500

公出 関 昭61(1986)9月8日

愛知県尾張旭市晴丘町池上1番地 株式会社日立製作所旭 茂 樹 69発明者

工場内 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地 株式会社日立製作所 ⑪出 顋 人

の代 理 人 弁理士 小川 勝男 外1名

1 祭明の名称

端末装置プログラムロード方式

プログラム制御により動作しプログラム皆理 番号を有する端末装置と、端末制御装置および 中央コンピュータより収る端末装置システムに おいて、オンライン接続時ごとに中央コンビュ ータまたは端末削御装置に該端末装置よりプロ グラム管理番号を送信し、該端末装置のプログ ラム曾理番号の妥当性を、中央コンピュータを たは端末制御装置で判別し、該端末装置のブロ クラムを更新する必要があれば、中央コンピュ ータまたは端末制御装置より鮫端末装置のプロ グラムデーヌを送信し、該端末装置のプログラ ムを更新することにより、初めて正常な選用が

朔始されることを特徴とする端末装置プログラ

ムロード方式。 5. 発明の評細な説明

[産菜上の利用分野]

本発明はオンライン端末装置(特に銀行端末装 置)に係り、将に端末装置のブログラム変更の管 理に好適なオンラインによる端末装置プログラム ロード方式に関する。

「従来の技術]

従来の装置は、特別昭57-134741号公報に記 載のように、端末装置のプログラムをオンライン でロードすること、あるいは効率よくロードする ととについては述べてある。しかし、多奴の韓末 装御のプログラムの米励を管理し、実際的な選用 方法について配慮されたものはなかった。

[ 発明が解決しようとする問題点]

上記従来技術は、特に端末装置等、多数の問権 端末装置がオンラインで接続されており、個々の 端末装置のプログラムをオンラインで初期ロード および変更する場合、各端末装置の操作あるいは 中央コンピュータからの指示を契徴としてブログ ラムロードするようになっており、非常に多数の 端末装筐を人手の介人なく最新のプログラムにし ておく点についての能感がされておらず、この点

についての自動化・省力化の立選れ、あるいはオンラインロードが全く実施されない等の問題があった。

本発明の目的は、オンラインで接続されている 多数の同様情末要量のプログラムを、オンライン ロードする場合、端末装置のプログラムを自動的 に維新のプログラムにすることにある。

### [ 問題点を解決するための手段]

オンライン取引を実現することが、できるようになる。

#### (実施例)

以下、本発明の一実施例を、第1 図により説明する。

底庫偏完了メッセージを、端末削御装置あるいは 中央コンビュータに送信することにより、達成される。

#### (作用)

端末装置が、端末制御装置あるいは中央コンビ ュータとオンラインで接続開始された時点、例え ば端末装置の電源投入時あるいは、端末前御装置 等より初期復旧指令が出された時等においては端 来装置より準備完了メッセージが送信されるため、 この準備完了メッセージの中に、端末装置のブロ グラム管理番号を入れておき、端末制御装置ある いは中央コンピュータで、これをチェックし、そ れが妥当でない(例えば、 教新になっていない) ことが判断されれば、端末削御装置あるいは中央 コンピュータよりブログラムデータを送信して、 耀末装置のブログラムを人れ替えた後でしか、端 末制御装置あるいは中央コンピュータが、オンラ イン取引を開始しないようにする。それによって、 路末装置はその時点で、敷も妥当性のあるブログ ラム(例えば、最新版のブログラム)によって、

ない等妥当でないと判断したならば、端末装置! に対して、人力操作等を禁止する第1の回答メッ セージを返す。ことで、端末装置1は、操作を禁 止する等の表示を出した上で、アイドル状態とな る。端末側御装置5は、通信回線6および中央コ ンピュータシステム?の回線制御部8を経由して、 中央コンピュータシステム1の中央処理装置9に 対して、端末装置1の放新プログラムデータを要 求し、中央コンピュータシステム1の外部記憶袋 進10 に記憶されている幾末装置のプログラムデー タを迪信回線もを経由して一担すべて受けとる。 との後、端末削御装置5は、鸡末装置1に対して、 続く回答メッセージの中にプロクラムロード指令 と共にプログラムデータ(アドレスデータも含む を送信し、端末装置1は、端末装置1の主記憶部 4 (端末装置によっては補助記憶部であってもか まわない)にプログラムデータをロードする。す べてのブログラムデータを送信し終わると、端末 削御装置5は端末装置1に対して初期復旧を指令 する。端末装置1は、この初期復旧指令に対して、

# 特開昭63-65550(3)

最新プログラムにより初期復旧を行ない、再び単 備完ォンメッセージを送信し、その後通常の入力 操作等が可能な状態になる。

とこで、端末装置1を、新設あるいは障害等に より人れ替えた場合等の初期ロードの手順につい ても説明する。この場合、端末装置1はブログラ ムをロードされていないので、 IPL (イニシャル プログラムローダ)は、 ROM (リードオンリメモ り)等に持たせておき、この IPL の回線制御ブロ グラムにより、端末装置1は初期復旧を実施しな いで、準備完オンメッセージを送信する。この時、 プログラム管理番号は初期状態を示す管理番号と して送信する。これにより、前段で説明した手順 により、端末装置1の初期ロードが、可能となる。 なお、 IPL によるプログラムの初期ロードが終了 した時点では、回線測御プログラムも含めて、初 期ロード後のプログラムに制御を捜す。さらに、 端末制御装置 5 のプログラムを人れ替える場合に も、中央コンピュータシステム7よりプログラム データを受け取り、同様の手順により端末制御袋

世のオンラインプログラムロードが可能となる。 本実施例によれば、端末装置を保守上、障害等 により制御ブログラムを最初からロードする必要 が発生した場合にも、オンラインでプログラムを ロードできる効果がある。

#### 「発明の効果]

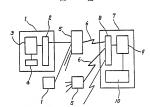
本発明によれば、オンラインで接続されている 多数の始末装置のプログラムを、中央コンビュー タシステムの管理のみで、ほとんど自動的に兼も 経当性のある(例えば、最新版)来歴状態に保つ ことが可能となるので、

- (1) 端末装御のブログラムの変更が、発生した時、 例えば人手を使って PROM 人換えを行なったり、 フロッピーディスクの人換えを行なったりする 作薬の発生が全くなくなる。
- (2) 端末装置を保守上人れ替えたり、長く使用し たかった場合にも、端末要質のプログラムの来 **艦を管理する必要がなくなり、管理上のわずら** わしさを省くことができる。 以上の効果がある。

#### 4 図面の簡単な説明

第1回は本発明の一実施例になるシステム全体 继线刚。

1 … 強末装筐、 2 … インターフェイス制御部、 3 … 端末装筐の制御部、4 … 端末装置の主記憶部、 5 … 端末削御装置、 6 … 適信回線、 7 … 中央コン ピュータシステム、8 … 回線制御部、9 … 中央処 越装旗、10 …外部記憶装置。



- 1 端末装置
- 6 通信回線
- 2 インダーフェイス制御部
- 7 中央コンピュータシステム

- 3 制御部
- 8 回線制御部
- 4 主記憶部 5 端末制御装置
- 9 中央処理装置 10 外部記憶液費

